図書館だより

2021年4月号

清須市立図書館　令和3(2021)年4月1日発行

本の予約・検索がWEBからもできます！図書館だよりも毎号掲載中！

清須市立図書館HP
http://www.library-kiyosu.jp/

最新情報をリアルタイムで更新　公式SNS　やってます

Twitter
@kiyosu_library

学習席利用状況・新着図書案内・イベント情報などを中心に発信！

Facebook
https://ja-jp.facebook.com/kiyosu.library/

イベント情報・企画展示の案内などを中心に発信！

※各SNSでの返信対応はしておりません。お問い合わせは清須市立図書館まで直接お願いいたします。

あらゆるジャンルの本が交錯する小宇宙、高北館長の仕事場は「高北図書館」でした。

清須市はるひ美術館が毎月開催している「高北幸矢館長アートトーク」。8 年の月日を経て、4 月 17 日に 100 回を迎えます。記念すべき第 100 回のテーマは「グラフィックデザインから、都市、環境、景観、アートへ、高北幸矢の多重構造」。高北館長がご自身を語ります。清須市立図書館では清須市はるひ美術館とのコラボ企画として「高北幸矢館長アートトーク」とは別に「高北幸矢デザイントーク」を開催。同時に図書館ギャラリーにて「高北幸矢デザイン秀作展」も開催します。そこで今回の「図書館だより」も高北館長一色に。取材のため 3 月某日、名古屋市内にある「高北デザイン研究所」を訪ねました。
事務所に入り驚いたのは、すさまじい数の蔵書。床から天井まできっちりと収まった書棚はリノベーション時に特注したとのこと。オフィスの壁という壁はこの書棚に覆われています。また蔵書コレクションの内容も、デザインの専門書はもとより民俗学や人類学など様々なジャンルに及び、分野・著者ごとに整理されています。その数、約 5,000 冊。圧倒的な存在感に驚いていると「書棚に入りきれず、これでもずいぶん処分したんだよ」とおっしゃる。まさに「高北図書館」。本好きにはなんとも心地よいオフィスで、読書にまつわるお話を伺いました。

図書館「すごい数の本ですが、蔵書数もさることながら多岐に渡るジャンルも気になります。」
高北館長「もともと好奇心が旺盛だから、いろんなことに興味が沸いてきて、興味が沸くと、それに関連した本を揃えてしまうんです。たとえば、今、興味があるのは “負のデザイン”。広告の仕事を長く続けてきたけれど、広告の場合はクライアント（広告主）の要望を加味するからポジティブな志向が求められる。それに対してファインアートは自由だから、負を表現することも可能になる。そうすると負を極めてみたくなる。で、負の文化を追究してゆくと、これが民俗学に往きついたりするのです。」
図書館「グラフィックデザイナーと言うと視覚的な感性を優先させる気がするんですけど、高北館長の場合はちょっと違いますね。」
高北館長「子供の頃から本が好きだからビジュアル同様に言葉の大切さもわかるのです。言葉を追究するうちに句会に入り、俳句も詠んでいたんですよ。」
図書館「アートディレクターであり俳人でもある！感性が柔軟なんですね。子供の頃から本好きっておっしゃいましたが、本にまつわる思い出についてお話しいただけますか」
高北館長「私が本格的に文学に目覚めたのは高校時代。曽根君というクラスメートがいて、彼は西郷隆盛によく似ていたんだけど（笑）文学青年でね。席が近かったから文学の話をするようになったんです。彼にすすめられて文学全集を読み漁ったなぁ。風立ちぬ、野菊の墓…青春の思い出とともに蘇ります。」

高北幸矢　Takakita Yukiya
清須市はるひ美術館館長
1950 年三重県生まれ。
1973 年三重大学教育学部美術科卒業。
1977 年高北デザイン研究所設立。
1989 年ギャラリー・スペースプリズム設立。
名古屋造形大学教授を経て、
2006 ～ 2012 年名古屋造形大学学長。
現在、名古屋造形大学名誉教授。
愛知芸術文化協会理事長。
中日文化センター講師。

1970 年代の貴重資料から最新刊まで、館長に愛された本たちは幸福です。

図書館「もちろん、その頃から美術にも興味があったんですよね。」

高北館長「そうですね。高校時代に所属していたのは美術部、文芸部、生物部。まさに“多重構造”」

図書館「“多重構造”今回、ご自身を語るアートトークのテーマじゃないですか（笑）美術部と文芸部のかけもち…高校時代に現在の高北館長の輪郭はできあがっていたんですね。そして、生物部ですか。そういえば、花がお好きで花をモチーフにした書籍“きおくにさくはな”を出版されていましたね。エッセイと木版画で構成された素敵な本です。」

高北館長「三重の田舎で少年時代を過ごしたから、都会の文化に触れる機会が少なかったんです。だから野に咲く花の美しさに惹かれて、今も花が大好きなんです。」

図書館「高北館長の代表作と言えるインスタレーションは椿がテーマですしね。（机の上に活けられた）このチューリップも素敵です。“きおくにさくはな”では牡丹百合と紹介されていましたね。続いて、最近の読書についてお話しいただけますか。」

高北館長「若い頃は未来のために本を読んでいましたね。読書は自分の礎を築くものだと思っていたから、30 年後、40 年後の自分の肥やしにしようと思って本を読んでいた。だけど 60 歳を越えた頃からは、今を楽しむために本を読んでいます。構えなくなったからかな、読書が喜びになってきましたね。

それに、読書は脳トレになる（笑）。本は途中で中断して振り返ったり考えたりできるからね。そこが、映画や演劇、アニメと違うところです。映画や演劇は創り手のペースで流れていくから考える時間がないんです。その点、こちらのペースで立ち止まり考えることのできる本はいいですね。考えることで脳が活性化する。

もちろん、音楽や美術も大好き。でも、音楽や美術は感覚的なもので“考える”より“感じる”なんですよ。感じたものを無理やり言葉で表すと野暮ったくなる。それに比べると、本…とくに文学は考えさせられることがいっぱいなんです。自分のペースで読んで、考えて、悩む。あるいは考えて、喜ぶ。それが心地いいのです。いろんなことに興味は尽きないけど、最後は文学。文学は人生の宝だよ！」

図書館「図書館にとっては、なんとも嬉しいお言葉をありがとうございます。5 月のデザイントーク、楽しみにしています。」

書架には遊び心いっぱいの小物も飾られていました。
エッフェル塔とモンサンミッシェルのフィギュアは、フランス旅行の時に購入されたそう。

高北幸矢デザイン秀作展

グラフィックデザインから、都市、環境、景観、アートまで。
マルチに活動される高北館長の作品を間近でご覧いただけます。

と　き：4 月 1 日（木）～ 5 月 27 日（木）
ところ：清須市立図書館 1 階ギャラリー
入場無料（どなたでも自由にご覧いただけます。）

高北幸矢
セルフイメージポスター
1995

高北幸保ポスター展
「都市の増殖風景」
1992

高北幸矢
「花葉ひらひら II」
2003

高北幸矢展 - バルセロナ
2005

中部グラフィックデザイナー
5 人展 1995

世界デザイン博覧会
キャンペーンポスター
1989

エコロジーポスター
（戦いからエコロジーへ）
1992

エコロジーポスター
2002

高北幸矢デザイントーク

普段、何気なく目にしている、名古屋市営地下鉄のサイン計画も高北館長の仕事。
様々な分野に広がる高北作品誕生までのプロセスを、ご自身で解説していただきます。

と　き：5 月 22 日（土）　14：00 ～ 15：30
ところ：清須市立図書館研修室
申込み：5 月 4 日（火）13 時より、
　　電話または 1 階カウンターにて受付。
参加費：無料
定　員：20 名 ※高北館長のトークを初めて聞く方を優先させていただきます。

４月のおはなし会

※ボランティアさんのおはなし会は、お休みさせていただきます。
※プログラムの内容は変更することがあります。

日　時		場　所	内　容	主催団体	対　象
４日（日）	①午前 11 時～ ②午前 11 時 30 分～	１階おはなしの部屋	おはなし会 （ゆめのこタイム）	図書館スタッフ	乳児
11 日(日)	①午後 3 時～ ②午後 3 時 30 分～	１階おはなしの部屋	おはなし会 （もりのこタイム）	図書館スタッフ	幼児

【申し込み】
電話（052-400-1044）、または図書館カウンターでの事前申込制です。各回、定員は２家族です。
それぞれ開催日の前日までにお申し込みください。キャンセルをされる際は必ずご連絡をくださいますようお願いいたします。

１階児童企画　だいすき！にっぽんの昔ばなし

「むかし、むかし…」で始まる「昔ばなし」。玉手箱のような不思議な道具が出てくるお話、動物や人間達が巻き起こす楽しい話、鬼や悪者をこらしめる話…読めば日本独特の世界に想像の翼が広がります。永く語られてきた「昔ばなし」は今に伝わる宝物。春はのんびり日本の伝承の物語をお楽しみください。

『ききみみずきん』

いわさき　きょうこ／ぶん　　わかな　けい／え（Ｅ/ワ）

山で子ギツネを助けたわかもの。母ギツネからお礼にと、きたない赤い頭巾をもらいます。それは不思議な頭巾。なんと、かぶると鳥や木など生き物の話し声が聞こえるのでした。わかものが面白半分にいろんな生き物のおしゃべりをこっそり聞いていると…こんな風に生き物の声が聞けたらとっても楽しそう！

２階一般企画　知らなかった動物の世界

身近な動物から、すでに絶滅した動物まで、地球上のさまざまな動物たちにまつわる本を集めました。
ほのぼのとしたかわいらしい姿に癒され、自然の中でたくましく生きる姿から勇気をもらえる…。
知ってるようで知らなかった動物たちの世界に触れてみませんか。

『いきもの人生相談室　動物たちに学ぶ 47 の生き方哲学』

今泉　忠明／監修　小林　百合子／文　小幡　彩貴／絵（480.4/コ/20）

私たち人間は、なぜこんなにも悩むのか？
地球上で唯一、人間だけが未来について想像できる動物と言われており、将来への不安や期待など、いろいろと考えすぎてしまうのかもしれません…。
“今を生きる！” がモットーの動物たちの生態を通して、悩みの解決に繋がるヒントが得られるかも！

4　2021 APR

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5　2021 MAY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

…休館日

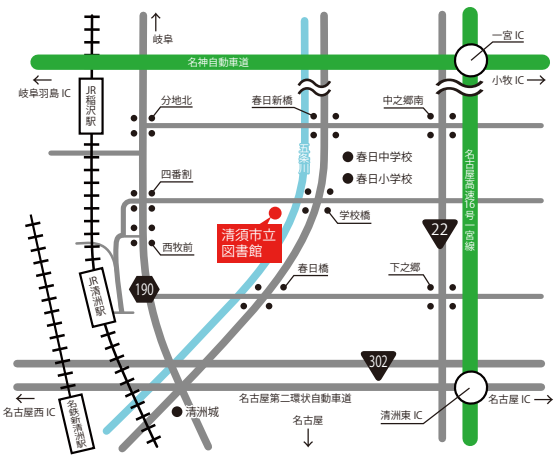
利用案内

開館時間　午前 10 時～午後 7 時

休館日
- 月　曜　日（当該月曜日が休日の場合は次の平日）
- 年 末 年 始（12 月 29 日～1 月 3 日）
- 館内整理日（毎月末日、但し当該日が休日又は土・日・祝日にあたる場合は直前の平日）
- 特別整理期間（年 1 回）

アクセス
- ＪＲ東海道本線「清洲」駅より徒歩 20 分
- きよすあしがるバス　さくらルート「夢広場はるひ」下車すぐ
  オレンジルート「夢広場はるひ」下車すぐ
- 名古屋高速道路　一宮方面から▶春日出口より約 5 分
  名古屋方面から▶清須出口より約 5 分

発行元　〒452-0961 愛知県清須市春日夢の森 1
【ＴＥＬ】052-400-1044(トショ)【ＦＡＸ】052-400-1114
【Ｈ　Ｐ】http://www.library-kiyosu.jp/

※清須市の市有施設である清須市立図書館は、指定管理者代表構成員㈱図書館流通センターが管理・運営を行っています。

アクセス